

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥーミー

TO Me

Mar 2025
Vol.358



【今月の表紙・主な記事】

令和7年登米市二十歳のつどい

【ときめき人】

高橋 優音 さん

CONTENTS

- P 2 二十歳のつどい
- P 4 青少年海外派遣事業
- P 6 登米写真大学
- P 8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人



～ 仲間たちとの絆を胸に ～

令和7年登米市

二十歳の集い

二十歳の主張



小堀彩花さん
(登米町日野渡)

登米市は、地域の絆が強く、思いやりにあふれたまちだと感じています。学生時代、登校時に地域の皆さんから、「おはよう」「いってらっしゃい」と笑顔で見送ってもらい、下校時には、「おかえりなさい」気をつけて帰ってね」といつも声をかけてもらいました。

今年のテーマでもある「絆」は、目に見えるものではありません。だからこそ、私はあいさつや礼儀を心がけ、日々のコミュニケーションを積み重ねていくことが大切だと考えています。

また、そうして積み重ねられた絆によって誕生した登米市は、本年4月1日をもって、市制施行20周年を迎えます。私は、自然や歴史的建造物、伝統芸能などの魅力に囲まれ、思いやりにあふれた登米市で過ごせていることが幸せです。

たくさんの人に20年間支えてもらったように、今度は私たちが誰かの支えとなるよう、より一層精進し、10年後、20年後の登米市へつないでいきます。



「令和7年登米市二十歳の集い」が1月12日、エスピー食品とよま蔵ジウム(登米総合体育館)で開かれました。

式典には、二十歳を迎えた対象者757人のうち612人が出席。振り袖やスーツに身を包んだ出席者たちで会場は華やかな雰囲気になりました。会場の一角には、実行委員がカラフルな風船で彩られたフォトスポットを設置。参加者は旧友との再開を喜び合い、記念撮影を楽しみました。

式典で熊谷盛廣市長は、「いつの時代にあっても、若者の挑戦する姿は周囲の人たちに勇気と希望を与えてくれます。どのようなことにも臆せず、チャレンジすることをお忘れずにしてほしい」と式辞を述べました。実行委員が企画・制作した恩師からのメッセージ動画が上映されると、参加者からは歓声と笑い声が上がりました。

出席者を代表して誓いの言葉を述べた畠山啓汰さん、東和町錦織1区、及川紗矢さん、豊里町新町は、「20年間支えてくれた人たちに感謝し、大人としての自覚と責任を持ち、夢や目標に向かって日々努力していくことを誓います」と決意を新たにしました。

生まれ育った登米市で、人生の節目となる日を迎えられたことに喜びと身が引き締まる気持ちで胸がいっぱいです。思い返せば5年前、中学校を卒業し、今日久しぶりに友人と顔を合わせ、懐かしい気持ちとともに私たちが大人になったことを改めて実感しています。

現在は、一人一人が違う道に進んでいます。今の世の中は数多くの情報が飛び交い、その中から取捨選択していかねばなりません。時には大きな壁にぶつかり、悩み、不安になることも多くあるでしょう。しかし、そんな時こそ、登米市を故郷にする者同士助け合いながら乗り越えていきます。

私は現在、登米市職員として働いています。まだまだ知識や経験不足で、理想の職員になるまでには時間がかかると感じます。しかし、「千里の道も一歩から」ということわざがあるように、毎日少しずつ自身が成長できるよう努力を積み重ね、理想の職員になれるように精進し、人として成長し続けることを誓います。

菅原 理希さん
(米山町猪込)

二十歳の主張



令和6年度登米市青少年海外派遣事業



出会いと学びの カナダ体験記

令和6年10月22日から29日までの8日間、登米市青少年海外派遣団員として、市内中高生8人が、本市の海外姉妹都市であるカナダのバーノン市などを訪れました。

団員たちは、ホームステイや現地高校生などとの交流を通して、カナダの文化を体験。貴重な経験の一部を、写真と感想文で紹介します。

【派遣団の日程】

- 10月22日 登米市を出発
バンクーバー市に到着
及川島などを見学
- 23日 各所を見学
- 24日 バーノン市を訪問
- 25日 市内見学、登米市の魅力をプレゼン
- 26日～27日 各種体験
- 28日 カナダ出国
- 29日 帰国



①バーノン市の高校生との交流会②バンクーバーオリンピック聖火台③本市ゆかりの及川島と佐藤島へ④バンクーバー・グランビルアイランド散策⑤バーノン市の広大な農園を見学

ホストファミリー募集

市では、海外姉妹都市からの青少年訪問団員など、ホームステイを希望する外国人を受け入れていただける「ホストファミリー」を随時募集しています。登録して、身近な国際交流を体験してみませんか。

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部
市民協働課(地域交通・交流係)

☎ 0220(22)2173



6



8



7



10



9

⑥⑦ジャックオーランタンづくり⑧ホストファミリーが団員を出迎え⑨バーノン日本語学校でピザランチ⑩登米市国際まつりで研修の成果を発表



カナダで
学んだこと

佐沼高2年
大江 峨空 さん

バンクーバーは、自分が思っていたよりも大都会で、人口密度が高く圧倒されました。自分が見るものや感じるものが全て新しく、とてもワクワクしました。

バーノン市に着いた時は、ハロウィンの季節で、周りを見渡すと各家庭でさまざまな装飾をしており、レベルが高く、日本との文化の違いを身近に感じることができました。ホストファミリーは、英語が苦手な私にもフレンドリーで、にぎやかな3人兄弟と交流を深めることができました。日本からお土産で持っていったけん玉やだるま落としをあげると、とても楽しそうに遊んでいたのが印象に残っています。

今回の海外派遣で異文化を学ぶことの面白さやカナダの人々の温かさなど、感じたことがたくさんありました。これまでになく濃密で最高の1週間でした。

海外派遣を終えて

国際交流を
経験して

南方中3年
後藤 みなみ さん



ホストファミリーと話す時に、初めは速くてネイティブな発音の英語の聞き取りがうまくできず、理解するまで時間がかかってしまいました。でも、ホストファミリーが翻訳アプリを使ったり、ゆっくり話してくれたり、身振り手振りで伝えようとしてくれたので、だんだん聞き取れるようになりました。

毎日がとても楽しく、全てがよい思い出ですが、中でも、自主研修としてバンクーバーの街中を歩いた時の衝撃は忘れられません。おしゃれな建物や自由な雰囲気を感じることができました。

この海外派遣で、語彙力を向上させるだけでなく、外国の人と関わることの楽しさや仲間の存在のありがたさを学びました。この経験を生かし、自信をもって、何事にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。



令和6年度登米写真大学

武川ゼミ

Cam x Lg = E² (カメラ x 光 = 感動²)

カメラ／写真は人生を豊かにする。撮りたいものをつかむ技術(光学)で撮影すれば、感動や楽しみ、ワクワクが二乗になる。

令和6年6月30日から12月7日まで、全7回の講座



早朝の伊豆沼で冬の渡り鳥撮影にチャレンジ

受講生の皆さんは、みやぎの明治村やチャチャワールドいしこし、伊豆沼などを会場に、実践的な講義と実習で、撮影の上達法やテクニックを学びました。

講座は、「スマートフォンカメラ・コンパクトデジタルカメラ」「ミラーレス一眼レフカメラ」の2コース。

写真で伝えるチカラを生み出す学び体験

市では、受講者が確かな写真技術を学び、撮影・発信することで、市の魅力をより多くの人に知ってもらおうと、写真家の武川健太氏を講師に迎え、写真講座を開催しました。

市では、今後も本市の魅力発信につながる取り組みを進めていきます。情報は、市公式ホームページや市公式SNS「トメのコメジルシ」などで随時更新しますのでご覧ください。



仙台市での作品展に受講生27人の119作品を展示

を通して受講生が撮影した写真の一部は、市公式ホームページに掲載したほか、仙台市のギャラリーで作品展を開催。多くの人が観覧に訪れました。



総勢44人が卒業。講座で学んだ成果を発表しました。



出会いと再発見の風景、たくさんの驚きと感動。最終「楽」歴は登米写真大学武川ゼミ卒になりました。

プロの話を直接聞くのは大変勉強になり、撮影のヒントもたくさんいただきました。



写真を撮ることを楽しく学習。これからはっ！とするような写真を撮っていきたいと思います。



登米写真大学は、ぼくの人生を変えてくれました。毎回ドキドキ、ワクワクできる世界一楽しい学校です。

武川さんの体を張った授業も楽しく、写真の奥深さを知りました。





講師

鉄道写真家 **武川 健太** さん =南方町出身=

写真は正解も間違いもなく、シャッターを押すだけで撮れる。とても簡単に始められる人生を豊かにする道具だ。

小さな変化が尊くなり、人生の一期一会を感じられる。過ぎゆく美しい一瞬を永遠にする。カメラは楽しい。登米にはまだまだ知り得ない美しさが溢れているはずだ。

受講生作品ギャラリー



「伊豆沼に妖怪!？」
木綿康雄さん=石巻市=



「ランランのみな
みかた千本桜」
佐藤正弘さん
=南方町=



「霧の錦桜橋」
葛西智彦さん
=迫町=



「風彩」(治山ダム)
石田富美男さん
=南三陸町=

「小径/アジサイ小町」
中村肇さん
=石巻市=



令和7年度登米写真大学 受講生を募集します

カメラ、写真が好きな人、上手になりたい人、登米市で人生を楽しみたい人、誰でも申し込みできます。

【日程】4月12日(土)~令和8年2月(全11回予定)

【受講料】無料

【募集人数】30人(申込先着順)

【申込期間】2月26日(水)から受け付け開始

【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メール
※詳細は、市公式ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(ふるさと定住係) ☎ 0220(23)7331

火の取り扱いに注意を 春の火災予防運動を実施します

3月1日(土)から7日(金)までは、春の全国火災予防運動週間です。

市消防本部では、住宅防火対策および乾燥時・強風時の火災発生防止対策の推進などを重点目標として、消防団、婦人防火クラブ、少年消防クラブと協力し、街頭や車両による広報や、毎戸へチラシを配布します。

火災予防に対する意識を高め、大切な生命と財産を守りましょう。

令和6年の火災件数は 前年から20件減少

令和6年中における市内の火災件数は37件で、前年と比較すると20件減少。約10日に1件の割合で発生したことになります。

火災種別ごとの件数は、建物火災が8件、車両火災が3件、その他の火災が26件発生しています。

3月、4月は火災が 多く発生しています

令和6年中の月別での火災

発生件数は、4月が8件と最も多く、次に多いのが3月の7件です。この2カ月で全火災件数の40%を占めています。

3月、4月中の火災種別において、その他の火災(枯草火災など)が11件(73%)で最も多く、その出火原因は、たき火・火入れにより発生しています。

枯れ草の焼却に 注意してください

たき火・火入れで火災になった経過を見ると、空気が乾燥した風の強い日にたき火をしたため延焼が拡大したり、火の粉が風により飛び火して周囲の可燃物に燃え移り火災となったり、消火が不十分だったために再び燃え出して火災となるなどの原因が挙げられます。たき火による火災は、一人一人の火の取り扱いに對する、ちょっとした不注意が原因となって発生してしまいます。

また、農業などを営むためにやむを得ないもの、宗教上

の行事に関わるものなど、一部の例外規定を除き、野外での焼却行為は廃棄物処理法で禁止されています。

例外行為であっても、火災の発生などの危険が伴いますので、次の事項に十分注意してください。

- 監視人を必ず置きましょう
- 火から離れるときは完全に消火しましょう

- 消火に必要な器具などを必ず準備しましょう
- 風の強い日や空気が乾燥しているときはやめましょう

- 煙や炎が発生する行為のため、消防署に届出が必要ですよ

【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)
☎ 0220(22)1900



枯草火災の現場



ネーミングライツパートナーと 施設の愛称が決定しました

令和6年8月19日から募集していた市ネーミングライツ事業について、以下の3施設のネーミングライツパートナーおよび施設の愛称が決定しました。パートナーから対価として得た命名権料は、ネーミングライツ導入施設の維持管理に有効活用します。施設の正式名称や利用方法などは変わりませんので、これまでと同様に施設を利用できます。

施設名	パートナー	愛称	命名権料(税抜き)	付与期間	問い合わせ
迫体育館	株式会社オサベフーズ	オサベフーズ迫体育館	60万円/年	令和7年1月6日～ 令和11年3月31日	教育委員会教育部 生涯学習課 ☎ 0220(34)2698
迫梅ノ木公園 (梅ノ木グリーンパーク)		オサベフーズ梅ノ木グリーンパーク	30万円/年	令和7年1月6日～ 令和11年3月31日	
豊里花の公園	株式会社只野組	只野組豊里花の公園	20万円/年	令和7年1月6日～ 令和11年3月31日	建設部住宅都市整備課 ☎ 0220(34)2316

Information
03

市立病院に就職希望の
看護学生を支援します

●市看護師奨学金

【貸付対象者】令和7年4月以降に看護師養成施設に入學または在學し、将来看護師として市立病院などに勤務しようとする人

【募集人数】8人程度

【貸付金額】月額10万円以内

【貸付期間】貸付決定月から、看護師養成施設を卒業する月

まで(看護師養成施設の修学

年数を限度とします)

※要件を満たした場合は、償

還が全額免除になります

●市看護師修学一時金

【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人数】8人程度

【貸付金額】20万円以内

【償還方法】無利子貸付とし、

看護師奨学金貸付の最後の月

から10年以内に償還

※償還免除制度はありません

●共通事項

【連帯保証人】2人

【審査方法】書類審査、面接審

査(4月予定)

【申込方法】郵送または持参

※応募書類は医療局ホーム

ページからダウンロードでき

ます

【申込期限】3月28日(金)

※当日消印有効

【申し込み・問い合わせ】医療

局経営管理部経営管理課(管

理係)

〒987-0511/迫町佐

沼字下田中25

☎0220(21)6888



医療局ホームページ

Information
04

移動型スマホセミナー
好評につき第2弾を開催

専用の車両内で、スマート

フォンの基本操作などを学ぶ

セミナーと、気になることを

相談できる個別相談会を無料

で開催します。貸出用スマホ

を用意しますので、スマホが

ない人でも参加できます。

【日時】3月17日(月)～31日

(月)▼セミナー①午後1時②

2時30分(各1時間)▼個別相

談①午前11時②午後4時(各

45分)

※土・日曜日を除く

【場所】①3月17日(月)～24日

(月)⇨登米市民病院駐車場②

3月25日(火)～31日(月)⇨イ

オンタウン佐沼中央入口前

※専用車両内

【定員】▼セミナー⇨各回3人

▼個別相談⇨各回1組(3人

まで)

【申込受付】2月27日(木)から

※前日午後5時まで要予約

【申込予約専用電話】

☎0800(111)9442

(受付⇨午前9時～午後5時)



Information
05

あなたの声をお寄せください
市政モニターを募集します

【内容】▼市政に対して、建設

的な意見や要望などを随時提

出▼モニター会議への出席▼

市政についてのアンケート調

査などへの回答▼市長から要

請がある会議などへの出席

【任期】委嘱日から令和8年3

月31日まで

【応募資格】▼18歳以上で、1

公共団体の職員でない人▼職

務を積極的に履行できる人

【募集人数】9人

【申込方法】申込書に必要事項

を記入し、総務部市長公室(市

役所迫庁舎2階)に持参また

は郵送、ファクシミリ、電子

メールのいずれかで提出

【申込用紙】各総合支所と市長

式ホームページからダウン

ロードできます

【申込期限】3月13日(木)

【申し込み・問い合わせ】総務

部市長公室(広報広聴係)

〒987-0511/迫町佐

沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2090

☎0220(22)9164

✉koho@city.tome.nyagi.jp

物価高騰への生活支援 非課税世帯へ給付金

食料品やエネルギー価格などの物価高騰に対する負担を軽減するため、支援給付金を支給します。

【対象世帯】基準日(令和6年12月13日)において、世帯全員が令和6年度住民税が非課税である世帯

※住民税均等割が課税されている人の扶養親族のみからなる世帯を除きます

※令和6年度の市非課税世帯等支援給付金(10万円)を受給済みで、世帯状況などに変更がない世帯には、1月中に支給案内を送付しています

【支給額】1世帯当たり3万円
※平成18年4月2日以降に生まれた児童がいる場合は1人当たり2万円を加算

【申請方法】支給対象世帯の世帯主あてに、支給内容や確認事項が記載された確認書を送付します(3月中旬発送予定)。必要事項を記入の上、市へ提出してください。

※詳細は市公式ホームページをご覧ください

【申請期限】5月30日(金)
※当日消印有効

【問い合わせ】市価格高騰支援給付金専用電話

☎0120(666)086

(平日/午前9時~午後4時)

▼福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)

☎0220(58)5552



市公式ホームページ



給付金の支給を装う詐欺などに注意

市職員などがATM(銀行、コンビニなどの現金自動預払機)の操作や、手数料などの振り込みを求めるとは、絶対ありません。不審な電話があった場合は、すぐに警察署などへ連絡してください。

▼佐沼警察署

☎0220(22)2121

▼登米警察署

☎0220(52)2121

令和7年4月27日執行 登米市長選挙 登米市議会議員一般選挙 立候補予定者説明会を開催

4月20日告示、27日執行予定の市長選挙および市議会議員一般選挙の立候補予定者を対象に、説明会を開催します。

【日時】3月21日(金)午後2時

【場所】追公民館(2階軽運動場)

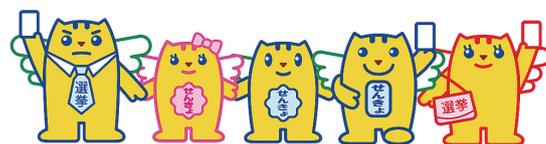
【対象者】立候補予定者とその関係者

※出席は1候補につき、候補者を含め2人以内

【内容】立候補届け出の手続き、選挙運動の注意事項など。説明会当日に立候補届出用紙などをお渡しします

【問い合わせ】市選挙管理委員会事務局

☎0220(22)2198



新田診療所の活用に関する 公募型プロポーザルを実施します

地域における医療の確保を図るため、現在休止中の新田診療所で「医療」を提供する事業者を募集します。

【募集内容】新田診療所の既存の施設・設備を活用し、診療所を運営する事業者

【事業実施期間】業務開始から5年以上

【物件概要】住所：登米市追町新田字山田地内①建物(診療所・住宅)250平方メートル、昭和

59年4月建築②土地2181平方メートル

【申込期限】4月18日(金)

※詳細は市公式ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】市民生活健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116



市公式ホームページ



Information

08

法務大臣から 人権擁護委員に委嘱

及川さよ子さん(中田町・再任)、瀬戸栄典さん(中田町・再任)、佐々木裕見子さん(豊里町・再任)、阿部直子さん(石越町・新任)、西條邦彦さん(津山町・新任)が、1月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、人権に関する相談を受け、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。一人で悩まずご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

【相談電話】月～金曜日／午前

8時30分～午後5時15分

▼みんなの人権110番

☎0570(003)110

▼女性の人権ホットライン

☎0570(070)810

▼子どもの人権110番

☎0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局登米支局(総務係)

☎0220(52)2070



SNS
人権相談
(LINE)

Information

09

交通栄誉章 「緑十字金章」を受章

長年にわたり交通安全協会役員として活動に尽力し、地域に貢献したとして、佐沼地区交通安全協会会長の小野寺篤朗さん・中田町冠木君が交通栄誉章「緑十字金章」を受章。配偶者の玉江さんに「配偶者感謝状」が授与されました。



環境事業所だより vol.6

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、シリーズで紹介しています



市では処理ができないごみ 「処理困難物」について

クリーンセンターでは、処理ができないごみ(処理困難物)は、原則受け入れができません。



ボーリング球

ツルハシ

鉄アレイ

【処理困難物の例】

ボーリング球、鉄アレイ、バーベル、金庫、換気扇、給湯器、廃タイヤ、臼、漬物石、ホームタンク、システムキッチン、便器、ドラム缶、オイルヒーター、流し台、洗面化粧台、浴槽、廃油、農薬・劇薬など

※一部の金属は資源ごみとして受け入れ可能な場合があります。判断に迷うときは、事前に問い合わせください

過去に、鉄製ハンマーなどの処理困難物が、他のごみと一緒に指定袋に入れて出されたり、正しく分別されないままクリーンセンターに直接持ち込まれたことで、処理施設が故障した事例があります。

施設が故障すると、クリーンセンターの一時停止や多額の修繕費が必要になりますので、処理困難物は販売店や専門業者に処理を依頼してください。



故障した処理施設



修理の様子

【問い合わせ】

環境事業所廃棄物対策課 ☎ 0220(58)2115
環境事業所クリーンセンター ☎ 0225(76)0102

地域の安全のために 指導隊・消防団が出初式

市交通安全指導隊(名生裕平隊長)、市防犯指導隊(菅原精一隊長)と市消防団(浅井亮喜団長)による出初式が開催されました。

両指導隊の合同出初式は1月11日、トライデントなかだアリーナ(中田総合体育館)で開かれ、隊員約100人が参加。犯罪や事故のない地域を目指して、誓いを新たにしました。

消防団出初式は1月12日、水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)で開かれ、団員約600人が参加。5年ぶりとなる観閲行進や、一斉放水訓練の披露、消防車両展示が実施され、多くの市民が観覧に訪れました。



隊長と熊谷盛廣市長らによる指導員の服装点検。規律の保持と士気の向上を図り、新年の活動に向けて結束を高めました。

油絵楽しく描き出す 絵画ワークショップ開催

「絵画ワークショップ～油彩編～」(登米文化振興財団主催)の開講式が1月11日、水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)で開催されました。

ワークショップには15人が参加。3人の講師の指導のもと、全6回の日程で油絵を完成させ、4月に開催予定の手づくり美術展「登展」への出展を目指します。講師で登展実行委員長の亀井陽逸さんは「絵画愛好者を増やす一助になれば」と毎年講座を開設。宮東いね子さん=栗原市=は「登展を見に来たことがきっかけで油絵を始めて3年目。先生に教えていただける貴重な機会だと思い参加しました」と話していました。



画材の種類や使い方などの基礎から、油絵特有の手法やコツを教わりながら、絵の完成を目指します。

年の初めを彩る作品 オリジナルポスター寄贈

迫町出身の書家・デザイナーの日野薫さんが1月14日に市役所迫庁舎を訪れ、今年の干支を題材に自らデザインしたポスターを市へ寄贈しました。

ポスターは、焦げ茶色の背景に、「巳」の字が黄色で中央に大きく描かれ、青色で描かれた「2025」を上部に配置。日野さんは「漢字の『巳』と平仮名の『へび』で、2匹の蛇が寄り添う姿にも見えるようにデザインした。見た人が元気になってくれたらうれしい」と作品について語りました。熊谷盛廣市長は「今年も寄贈いただき感謝しています。このポスターを見ながら、新たな1年を頑張っていきたい」と話しました。



ポスターを寄贈した日野さん(右)。ポスターは市役所迫庁舎の入口に掲示していますので、ぜひご覧ください。

御神火に平穩を祈る

佐沼でどんと祭・裸参り

「佐沼どんと祭・裸参り」(登米中央商工会青年部主催)は1月14日、佐沼一市・八日町通りなどで開かれ、裸参りには、商工会青年部のメンバーのほか、市内の企業や団体などから112人が参加しました。

裸参りの参加者は、さらしや白装束を身にまとい、たいまつを手に出発。厳しい寒さの中、無病息災を祈りながら、厳かにゆっくりと歩みを進めました。裸参りに初めて参加したALT(外国語指導助手)のエミリー・キャメロン・シュックさんは「みんなと元気に過ごしながら、さまざまなことに挑戦して思い出に残る1年にしたいです」と願いを込めていました。



たいまつ火から正月飾りやお守りなどに点火されると、来場者は御神火にあたりながら平穩な1年を祈りました。

登米市の未来を描く

未来新聞コンクール表彰

「第17回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール表彰式」が1月19日、森公民館で開かれました。

コンクールは、本市の未来を支える子どもたちが普段の生活の中から地域の良さや問題点などを見つけ、未来のまちづくりに興味を深めてもらうことを目的に開催。市内小学校78作品の応募の中から8作品が入賞し、熊谷盛廣市長から賞状と記念品が贈られました。最優秀賞には、小学5年の部が西郷小の絆のヘキサゴンチームの「登米市の未来を守るランジャー新聞」、6年の部には加賀野小のMYSAチームの「登米市の農業に希望を～未来の農業～」が選ばれました。



入賞した8チームが自由な発想と取材を通して作成した新聞の内容を発表。入賞作品は市公式ホームページに掲載しています。

ゼロカーボン目指す

地球温暖化対策を考える

「ゼロカーボンシティとめシンポジウム」は1月28日、迫公民館で開かれ、約100人が参加しました。

シンポジウムは、市民や事業者などが環境問題への関心を高め、学び考える機会として開催。東北大学名誉教授の長谷川公一氏による基調講演、宮城県地球温暖化防止活動推進員と県環境産業コーディネーターによる事例発表を通して、参加者は地球温暖化防止に向けた取り組みについて理解を深めました。金森久弘さん＝登米町峯畑＝は「目標の実現には、今回のような機会を捉え、一人一人が教養と理解を高めていくことが大切だと感じました」と話しました。



講演後のフリートークセッションでは、参加者からの意見や質問に対して、講師の皆さんが丁寧に回答していました。

よりそい半世紀

人生の山も谷も気にせず楽しむ

- ★知り合ったきっかけは
【勝刃】妻の実家に仕事で農機具の修理に行ったことがきっかけで出会ったんだ。
- ★お互いの性格は
【勝刃】おっとりしているようで気が強いところもあるんだよ。
【早苗】たんぱらなんだけど、元気で明るくて頼りになる人だね。
- ★結婚当時の思い出は
【勝刃】結婚する前はやんちゃだったけど、結婚を機に真面目に働くようにしたんだ。
【早苗】主人が東京や海外で働いて家を空けることもあったけど、家族が家事や子育てを手伝ってくれたから大変だとは思わなかったよ。
- ★これからしたいこと
【勝刃】人生山も谷もあるけど、気にしないで大好きな機械いじりを続けていきたいな。
【早苗】ひ孫が遊びに来てくれるから、これからも成長を見るのが楽しみだね。



佐藤 ^{かつひろ} 勝刃 さん(83)

^{さなえ} 早苗 さん(75)

登米町・宿小川／1970(昭和45)年1月入籍

「作物にたくさんの愛情を」

伊藤 涼 さん

中田町・白地



市民リレーエッセイ

こんにちは。私は昨年7月に就農したばかりのネギ農家です。農業と全く違う工業高校を卒業しているので、なぜ農家になったのかとよく聞かれます。

一つ目の理由は、この仕事にとってもやりがいを感じたからです。土作りから始まり、日々手入れを重ね、丹精込めて育てた農作物を収穫できたときの喜びは格別です。さらに、「ありがとう、おいしかったよ」と連絡をいただくこともあり、その時は喜びのあまり心の中でガッツポーズをしています。二つ目は、高齢化による離農が進み、農地が荒れていく現状を目の当たりにしたからです。田や畑が草木に覆われてしまった様子を見るたび、豊かな田園風景を取り戻したいという思いが高まり、自分の手が届く範囲だけでもなんとかしようと思決心しました。三つ目は、農家が私たち全員の命につながる「食べ物」を作る仕事であり、なくてはならない存在だからです！

これからもおいしい農作物を作れるように日々努めていきますので、応援よろしくをお願いします。

次号は、高任 ^{ゆうな} 優奈さん＝迫町・江合＝へバトンをつなぎます



わたしが描く夢

高橋 優斗 さん

登米小4年 / 登米町・駅前

夢は理科の先生

ぼくは、理科の勉強が好きです。その理由は二つあります。

一つ目は、実験が大好きだからです。実験しながら答えを見つけるところが、とても楽しいです。実験ができる教科は他にはないので魅力的で、理科の時間はわくわくします。

二つ目は、植物や虫の観察でいろいろな発見ができたり、人の体の筋肉のしくみを知ったりすることができて面白いからです。知らなかったことや、ふしぎに思っていたことを勉強するのは、とても楽しく感じます。

ぼくの夢は、理科の先生になることです。「実験や観察は難しいから嫌い」と言っている人にも好きになってもらえるように、分かりやすく、理科の楽しさを教えたいと思っています。

そのためには、苦手などころの勉強も頑張って成績を上げていきたいです。理科のことなら何でも知っている、みんながあこがれる先生を目指します。

わが家のアイドル



千葉 朱李 ちゃん(1歳)

2024年1月21日生まれ
迫町・萩洗
勇太さんの長女
しゅりちゃんの笑顔で
いろんな人が幸せです。
これからの成長も楽し
みにしています。



遠藤 光葵 ちゃん(6カ月)

2024年7月22日生まれ
迫町・西表
康智さんの長女
笑顔がかわいいわが家
のアイドル。お兄ちゃん
と一緒に、強くたく
ましく育ててね。

鈴木 まりな ちゃん(6カ月)

2024年8月3日生まれ
迫町・下舟丁
悠真さんの長女

パパ譲りの垂れ目が
チャームポイントの、
かわいいまりなちゃん。
生まれてきてくれてあ
りがとう。



門目 煌暉 くん(11カ月)

2024年3月7日生まれ
迫町・大網南
洋介さんの次男

毎日いっぱいおしゃべ
りするこーちゃん。
これからも笑顔で元気
に育ててね。



健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●3月3日は耳の日です

難聴は年を重ねるにつれ、誰でも起こり得るものです。加齢性の難聴は一般的に高い音から聞こえが悪くなり、聴力の低下は、徐々に起こるため自分では気付きにくいというのも特徴です。

小さな心がけて「聞こえにくさ」による社会的孤立をなくすことができます。

▼テレビなどを消して、聞こえやすい環境を整える▼正面から、口の動きを見せて話す▼ゆっくり・言葉をはっきりと話す▼聞き取りやすい言葉に言い換える(カ行・サ行・タ行・パ行の音は特に聞きとりにくいといわれています。4:「し」↓「よん」、7:「しち」↓「なな」に言い換えるよう、心がけてみましょう)

3月の献血日程

1日(土)

イオンタウン佐沼

10:00~11:45

13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

(保健推進係)

☎ 0220(58)2116

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

「聞こえにくさ」を感じたら、耳鼻咽喉科を受診しましょう。

●認知症サポーターステップアップ講座の受講生募集

認知症サポーター養成講座受講修了者を対象に、地域の中で認知症の人やその家族を支援するため、認知症への理解を深め、支援方法について

3月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
2日(日)	桜井医院(登米町) ☎ 0220(52)3936	布施歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)2048
9日(日)	豊里病院(豊里町) ☎ 0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎ 0225(76)2023
16日(日)	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎ 0220(35)1161	中江歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7767
20日(祝)	小出医院(登米町) ☎ 0220(52)2303	まつお歯科医院(迫町) ☎ 0220(28)2311
23日(日)	佐藤医院(南方町) ☎ 0220(58)2058	東和歯科医院(東和町) ☎ 0220(53)3811
30日(日)	米谷病院(東和町) ☎ 0220(42)2007	かがの歯科医院(中田町) ☎ 0220(35)2552

●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください
【問い合わせ】市民生活部健康推進課/月~金曜日(休日を除く)
☎ 0220(58)2116

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111

3月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
5日(水)	中田保健福祉会館 13:30~15:30 カウンセラー
10日(月)	中田保健福祉会館 13:30~15:30 臨床心理士・公認心理師
18日(火)	米山総合支所仮庁舎 9:30~11:30 臨床心理士・公認心理師
カウンセラー、臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日:受付時間9:00~16:30 ●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511	

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
- 相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

学ぶステップアップ講座を開催します。

【対象者】認知症サポーター養成講座受講修了者(オレンジリングまたはサポーターカードを持参ください)

【日時】3月5日(水)午後1時30分～3時45分

【場所】市役所南方庁舎(2階シアターホール)

【受講料】無料

【募集人数】25人(先着順)

【申込期限】2月26日(水)

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

帯状疱疹・子宮頸がん予防接種のお知らせ

●帯状疱疹予防接種

令和7年4月1日から、費用の一部を助成する帯状疱疹ワクチン定期接種を開始する予定です。詳細については、対象者へ3月頃に案内を送付しますのでご確認ください。

【対象者】①令和7年度に65歳になる人②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する人(身体障害者手帳内部疾患1級相当)

【経過措置】65歳を超える人は、5年間の経過措置として、70・75・80・85・90・95・100歳になる年度に限り対象となります

※100歳以上の人は、令和7年度のみ対象

●子宮頸がん予防接種

子宮頸がん予防接種は個別の接種勧奨が差し控えられていた時期があることから、接種機会を逃した人で、次に該当する人に対して接種の機会を提供する「キャッチアップ接種」を、令和8年3月31日まで延長します。

【対象者】平成9年度～20年度生まれの女性で、令和4年4月1日から7年3月31日までの期間にHPVワクチンを1回以上接種した人

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

妊娠・出産・子育て応援します

●よりそい・ほっと相談

妊娠、出産、育児などについて、個別相談に応じます。

【日時】3月18日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン
プレパパ・パパサロン開催。
夫婦や育児中のパパの参加も大歓迎です。

【内容】産前産後のサポート、妊娠・出産による体調や気持ちの変化、着替えやおむつ交換など

【日時】3月11日(火)午前10時～11時45分(要電話予約)



池田 想太くん
(追町舟橋)

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち
(1月応募受付分)



岩井 大晴くん
(追町鉄砲丁)



小室 結菜ちゃん
(追町大綱東)



千葉 心晴ちゃん
(追町光ヶ丘東)



五十嵐 友哉くん
(中田町下道)



伊藤 陽彩ちゃん
(中田町大柳)



阿部 由奈ちゃん
(米山町新町)



佐藤 朱莉ちゃん
(南方町砥落)



細谷 謙心くん
(南方町大門)

【場所】追見児童館

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

保健所の

各種相談事業

●HIV・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎(B型・C型)ウイルス検査、骨髄バンクの登録

【日時】3月13日(木)、27日(木)／午前10時～11時30分

【申込期限】実施日の3日前

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(疾病対策班)

☎0220(22)6119

●アルコール等依存症家族教室・個別相談

【対象者】アルコールやギャンブルなどの問題を抱える人の家族

【日時】3月5日(水)家族教室
午後1時30分～3時、個別相談
午後3時～4時30分

【申込期限】2月26日(水)

●ひきこもり・思春期相談

【日時】3月4日(火)午後1時30分～4時30分

【申込期限】2月25日(火)

●女性のための出張相談

DVやモラハラ、離婚、虐待、シングルマザーの子育てなどで悩む女性のための出張相談を開催します。

【日時】3月19日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)

【相談員】NPO法人ハーティ 仙台女性相談員

【申込期限】3月18日(火)午後3時

●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料(要電話予約)

※いづれも託児不可

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害班)
☎0220(22)6118



「引札」…現代のチラシや折り込み広告にあたるもの

明治から昭和にかけて、市内や近隣市町村の商家が客に配布した「引札」を集めた企画展を開催します。

**歴史博物館企画展
「千客万来！引札の世界」**

催し

**情報場
広場
Information**

仙台伊達家と登米伊達家につつまる、江戸時代の登米の歴史や文化を伝える貴重な資料を展示します。
【期間】3月8日(土)～6月29日(日)
 ※5月8日(木)、9日(金)は展示替えのため企画展示室を閉室します
【場所】登米懐古館
【入館料】大人400円、高校生300円、小・中学生200円
【問い合わせ】登米懐古館 ☎0220(52)3578

**「収蔵資料展」
登米懐古館企画展**

【期間】3月8日(土)～6月1日(日)
【場所】歴史博物館
【入館料】無料
【問い合わせ】歴史博物館 ☎0220(21)5411

**夜間納税相談窓口
(3月・4月分)**
【日時】3月13日(木) 4月24日(木)
 午後7時まで
【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係) ☎0220(22)2169

本の読み聞かせや古本市のほか、本をテーマに、大人も子どもも楽しめるワークショップを開催します。
【日時】3月30日(日)午前10時～午後3時(古本市は雨天時中止)
【場所】手のひらに太陽の家(登米町寺池辺室山17番地1)
【参加費】無料(ワークショップは別途材料費)
 ※詳細はフェイスブックをご覧ください
【問い合わせ】手のひらサークル たねるべ ☎tanerube.tenohira@gmail.com

「春の本祭り」開催

本と触れ合う楽しさを

**マイナンバーカード
申請サポート**
 マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。
【場所・日時】
 ①市役所南方庁舎2階 3月5日(水)、19日(水) 午前9時30分～午後4時
 ②市役所迫庁舎3階 3月12日(水) 午前9時30分～正午
 ※中田庁舎開催分は窓口繁忙期のためお休みです
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係) ☎0220(58)2118

救急車が到着するまでの間、適切に応急手当てをすることで一人でも多くの人の命を救うことができます。大切な命を救うため、講習会の参加者を募集します。
【日時】3月16日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター(3階大会議室)
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料
【募集人数】30人(先着順)
 ※中学生以上の誰でも受講できます
【申込期間】3月1日(土)～9日(日)

**普通救命講習会
受講者募集**

募集

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネドリームガス 広告

KN KUMANEN
 快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社
 ドリームくん **災害時安定供給施設**

■コインランドリー清潔空間 ■なごみの家きらり
 ■コインランドリーしゃぼん玉 ■網ネオウイング
 ■BFCクマネン ■燦々アササービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)

住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。
 ※定住促進住宅には、一定以上の収入があることなどの入居要件があります
 ※郵送での申し込みはできません

【申し込み・問い合わせ】
 建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎ 0220(34)2316

※電話で申し込みください
 ※再講習を希望する人も併せて募集しています

【申し込み・問い合わせ】消防署(救急係)
 ☎ 0220(22)2119

あなたの会社広告を市公用車に

市公用車への広告掲載希望者を募集します。お店などの走る広告塔として活用ください。

【対象者】事業所や事務所、店舗などを持つ個人、法人

【申込期限】3月7日(金)

【掲載料】1台当たり基本4千円/月

【申込方法】郵送または持参

上下水道事業の運営審議会委員を募集

【内容】市長からの諮問に際し、上下水道事業に関する重要事項を審議(年4回程度)

【任期】委嘱日から令和9年3月31日まで

【資格】①18歳以上で市内に住んでいる人 ②上下水道事業に関心があり意見を述べられる人 ③市議会議員および地方公



※郵送の場合は、封筒に「公用車広告掲載申込」と記載

※申込書は総務部総務課で配布するほか、市公式ホームページからもダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
 〒987-0511 / 迫町佐沼字中江2丁目6番地1
 ☎ 0220(22)2091

シルバー人材センター 会員募集

人生100年時代といわれる現代の高齢者が活躍できる場を支援します。

【会員条件】▼健康で働く意欲のある人▼原則60歳以上で登米市に居住の人▼センターの趣旨に賛同する人

【業務内容】室内外清掃・受付事務・筆耕・植木剪定・大工仕事・自動車の運転・草取り・草刈り・農作業・お墓掃除など

※入会を希望する人は、入会説明会に参加ください

●入会説明会

共団体職員でない人

【募集人数】2人

【申込方法】住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、職業、勤務先、経歴(職歴、学歴など)を任意の様式に記入し、上下水道事業について400字程度にまとめた作文と一緒に持参か郵送で提出してください

※応募書類は返却しません

【申込期限】3月14日(金)

【申し込み・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)
 〒987-0702 / 登米町寺池目子待井381番地1
 ☎ 0220(52)3313

【日時】3月17日(月)午後1時30分(毎月15日開催)

【場所】登米市シルバー人材センター

【申し込み・問い合わせ】登米市シルバー人材センター
 ☎ 0220(22)8526

ひとり親家庭等就業支援 介護職員初任者研修

【日程】4月6日(日)～9月14日(日) / 各日曜日、平日実習あり

【場所】宮城県母子・父子福祉センター(仙台市)

【対象者】県内在住のひとり親家庭の親または寡婦で、全日程受講できる人

【募集人数】20人

【費用】受講料無料(別途、教材費・実習費9千円程度)

【託児】3歳～小学3年(無料)

【申込期間】3月1日(土)～24日(月)

【申込方法】ウェブ申し込み

※詳細はホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会
 ☎ 022(256)6512

子会一
母合ベ
県連ム
城社一
宮福ホジ

DAIYU HOME CENTER ダイユーエイト 登米中田店

8

春の自転車勢揃い!

自転車ご購入特典

特典1 自転車ご購入のお客様 3ヶ月点検無料	特典2 防犯登録(有料)のお客様 1年盗難補償付	特典3 自転車ご購入につきご不用の自転車 1台無料引取
------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

※写真はイメージです

店内にて

100円ショップ

好評営業中!

Watts with

※写真は売場イメージです

税抜**3,000円**以上お買上げで

毎月8のつく日 毎週土曜日

5倍ポイント

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立宝江小学校

ヨークタウン内
ダイユーエイト 登米中田店

DAIYU HOME CENTER

宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

宮城いきいき学園 4月入学生募集

宮城いきいき学園は、シニア世代の生きがいと健康づくりを支援し、地域の指導者養成を目的として、必要な知識を身に付ける学びの場です。

【対象者】県内に居住の60歳以上の入

【在学期間】2年間(学習日年間約20日)

【費用】入学金5千円、受講料年額2万円

【申込期限】3月31日(月)

※詳細はホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会(いきがい推進センター)
☎ 0222(225)8477



会一 社議ベ
県協ム
城社一
宮福ホジ

国家公務員 採用試験のお知らせ

国家公務員の採用試験を実施します。

【職種】一般職(大卒程度)

【申込期間】2月20日(木)～3月24日(月)

【第1次試験】6月1日(日)

【申込方法】人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」からインターネット申し込み

※受験資格などの詳しい内容は、人事院ホームページをご覧ください

【問い合わせ】人事院東北事務局第二課(試験係)
☎ 0222(221)2022



ホ一 院人
ムベ 事

お知らせ

下水道の早期接続と 排出汚水量の認定制度

●下水道に早めの接続を

公共用水域をきれいにし、自然環境を保全するため、下水道が整備されている地域にお住まいの人は、早めの接続をお願いします。

●排出汚水量認定制度

次に該当する場合は、排出汚水量の認定制度により、下水道使用料を算定します。
【認定制度該当ケース】▼井戸水など水道水以外を生活用水として使用している▼水道水を次の用途で使用している①

情報広場

牛や豚などの畜舎で使用②年間を通してビニールハウスなどで出荷用野菜や花き栽培に使用③製造業などで製品に多量の水を使用④育苗などで一時的に多量の水を使用(原則1カ月分)

※申請方法など、詳細は問い合わせください

【申請・問い合わせ】上下水道部経営総務課(業務係)
☎ 0220(52)3311

水道お客様センター

窓口営業時間の変更

4月1日(火)から、水道お客様センター窓口の営業時間を次のとおり変更します。

【窓口営業時間】午前8時30分～午後5時15分(毎週水曜日は午後7時まで)

※土日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く

【問い合わせ】登米市水道お客様センター(迫町佐沼字萩洗二丁目2番地3)
☎ 0120(023)151

東和地域3小学校を統合 東和小学校を開校します

市は、学校規模の適正化と教育環境の向上を目指し、市立小中学校等再編構想に基づ

く学校再編を進めています。

東和地域では、米谷小、錦織小、米川小について、令和元年度に統合を検討する学校再編準備委員会を、令和4年度には校名などを協議する開校準備委員会を設置。保護者や学校運営協議会、地域コミュニティ組織代表者らが統合について検討を重ねました。その結果、3校を統合し、令和7年4月に「東和小学校」として開校することが決まりました。

閉校式は、米谷・米川小が3月21日(金)、錦織小が3月22日(土)、東和小開校式は、4月4日(金)に開催します。

※関係者のみ出席

【問い合わせ】教育部学校再編推進室(学校再編推進係)
☎ 0220(34)2679

「みやぎ鎮魂の日」に「一斉黙とうを実施」

県は、3月11日を「みやぎ鎮魂の日」と定めています。市では、東日本大震災で亡くなられた人を追悼し、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えていくため、一斉黙とうを実施します。ご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】3月11日(火)午後2時46分



一日一組限定の特別な空間

告

祭市民葬

誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

水の里ホール・Abebisou (登米祝祭劇場) 3月のイベント情報

日程	内容	問い合わせ
3/23 ㊤	<p>●登米ジュニア吹奏楽団 スプリングコンサート</p> <p>【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料</p>	<p>登米ジュニア 吹奏楽団 ☎ 0220(34)3719</p>
3/30 ㊤	<p>●FRESH VIBES vol.3</p> <p>【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要申し込み)</p>	<p>ガイダンス ダンススタジオ ☎ 080(6796)1004</p>

※休館日:3日、10日、17日、24日、31日
※入場料は前売り価格です
※文化・教育関連のイベントを中心に掲載しています

【実施方法】コミュニティFM放送のサイレン吹鳴を合図に一斉黙とうを実施

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)
☎ 0220(23)7393

【子どもの教育資金 日本政策金融公庫が支援】

「国の教育ローン」は、高校や大学などへの入学時、在学中に必要な費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】1人当たり350万円以内



日本政策金融公庫ホームページ

【使用用途】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【金利】年2.65%(固定金利)、母子・父子家庭などは年2.25%(令和7年1月6日現在)

【返済期間】18年以内

※詳細は問い合わせください

【問い合わせ】教育ローンコールセンター
☎(0570)008656
☎03(5321)8656

ねんきんだより

異動時期は国民年金の手続きを忘れずに

年金加入者は、職業などにより、3つの種別に分かれます。20〜60歳の間に種別が変わる場合は、届け出が必要です。

【保険料の納付】給料から保険料が天引きになる会社員などと異なり、自営業者、農業者、学生などの第1号被保険者は、自分で保険料月額1万6980円(令和7年3月末時点)を納めなければなりません。加入手続き後、納付

書が送付されますので、銀行、農協、信用組合、信用金庫、郵便局、コンビニエンスストアや電子納付などで納めるか、口座振替をご利用ください。収入が少なく、納付が困難な場合は、申請によって保険料を免除または猶予する制度があります。学生には、学生納付特例制度がありますので、年金事務所または最寄りの総合支所市民課へ相談ください。

【問い合わせ】

▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

■第1号被保険者

(自営業者、農業従事者、学生、無職の人など)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
就職して厚生年金に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第2号被保険者

(会社員、公務員など)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
退職したとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
退職して第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第3号被保険者

(第2号被保険者に扶養されている年収130万円未満の配偶者)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
収入増加などで扶養から外れたとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
扶養している配偶者が65歳になったとき		
就職して厚生年金や共済年金に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
扶養している配偶者の勤務先が変わったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社 / 〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

有限会社 **リースキン宮城**

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字
下田中53番地8

仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 **はさまざま看護婦・家政婦紹介所**
すずらん保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

LINE Payによる 市税などの納付について

市では、3月31日(月)をもって「LINE Pay」での市税などの納付の取り扱いを終了します。

利用可能な決済サービスや支払方法など、詳細は市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】会計課(出納係)
☎0220(22)2175



ホームページの「決済アプリによる納付」

障がい者などの 軽自動車税を減免します

身体障害者手帳などをもち、一定の要件に該当する場合、軽自動車税を減免します。

令和6年度に減免申請をした人には、3月下旬に申請書を郵送しますので、必要事項を記入の上、市へ提出してください。

新規で申請する人や、継続申請する人で車両や運転者などに変更がある場合は、税務課または各総合支所市民課の窓口で申請してください。

【申請期間】4月2日(水)～5月26日(月)必着

※詳細は市公式ホームページをご覧ください

【申請・問い合わせ】総務部税務課(市民税係)
☎0220(22)2163

障がい者の社会参加促進 燃料・タクシー利用助成

障がい者の使用する自動車の燃料費とタクシー利用料金の一部を助成します。

●自動車燃料助成事業

【対象者】世帯全員の住民税が非課税で、次のいずれかに該当する人①身体障害者手帳1・2級・内部3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級で自動車を所有し運転する、またはその自動車を

障がい者のために運転する同居者②身体障害者手帳下肢3級で、自動車を所有し運転する③療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、18歳未満で身体障害者手帳1・2級・内部3級の人のために自身が所有する自動車を運転する同居者

※福祉タクシー利用助成事業や透析患者通院費助成事業を利用している人、社会福祉施設入所者、申請時に継続して3カ月以上入院している人、生活保護受給者は対象外

【対象車両】普通自動車、小型自動車、軽自動車のうち4輪以上のもの※携行缶など、対象車両以外の給油は不可

【持参するもの】障害者手帳、運転免許証、車検証および電子車検証の場合は自動車検査証記録事項、印鑑

●福祉タクシー利用助成事業

【対象者】世帯全員の住民税が非課税で、次のいずれかに該当する人①身体障害者手帳1・2級②身体障害者手帳3級のうち、呼吸機能障がい者

で、酸素濃縮器を常時利用している、または体幹・下肢機能障がい者で車いす移動に限られる③療育手帳A④精神障害者保健福祉手帳1・2級

※障害者自動車燃料費助成事業や透析患者通院費助成事業の利用者は対象外

【持参するもの】障害者手帳、印鑑

●共通事項

【申請】3月3日(月)から、各総合支所市民課で受け付け

※令和6年1月1日以降の転入者は、転入前住所地の住民税課税(非課税)証明書が必要です

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎0220(58)5552
☎0220(58)2375

軽自動車の名義変更や 車検はお早めに

毎年3月は、名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に週末や中旬以降は混み合うため、申請を予定している人は早めの手続きをお願いします。

【問い合わせ】軽自動車検査協会宮城主管事務所
☎050(3816)1830

林業退職金共済制度の 請求はお済みですか

林業退職金共済制度(林退共制度)は林業従事者のための退職金制度です。以前、林業に従事し、林退共制度に加入していた人で、退職金請求手続きをしていない人は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。詳細は、問い合わせください。

【問い合わせ】勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
☎03(6731)2889

里親制度広域説明会 開催のお知らせ

さまざまな事情で自分の家族と暮らせない子どもたちを家庭に迎え入れ、健やかな成

長を応援する里親制度について説明会を開催します。

【日時】3月15日(土)午後1時30分～4時

【場所】気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ(気仙沼市)

※事前申し込みは不要です

【問い合わせ】みやぎ里親支援センターけやき
☎022(718)1031

相談

生活や仕事などの 悩み相談に応じます

【日時】3月11日(火)午前10時～午後4時

【場所】迫公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米
☎0220(23)8610

☎0220(23)8665

社会福祉協議会 生活相談のお知らせ

生活に関する不安や悩み、家庭の問題や近隣トラブルなど、困りごとを相談ください。

【日時】3月6日(木)午前10時～11時30分

【場所】①迫老人福祉センター ②登米老人福祉センター ③東

3月の納税

後期高齢者保険料・・・9期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 3月31日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和7年1月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計 (前月比)
		男	女		
迫	7,749	9,269	9,700	18,969	(▲40)
登米	1,724	2,030	2,221	4,251	(▲3)
東和	2,198	2,639	2,665	5,304	(▲10)
中田	5,265	7,212	7,401	14,613	(▲13)
豊里	2,141	2,926	2,997	5,923	(▲15)
米山	2,789	3,960	4,026	7,986	(▲17)
石越	1,464	2,069	2,055	4,124	(▲25)
南方	2,720	3,825	3,998	7,823	(▲16)
津山	1,096	1,312	1,460	2,772	(▲15)
合計	27,146	35,242	36,523	71,765	(▲154)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和7年1月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R7	R6	増減数
人身事故発生件数	2件	6件	▲4件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	2人	6人	▲4件
物損事故発生件数	107件	94件	13件

※R7年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

「飲酒運転と自分の人生、どちらが大切ですか」
大切なものを失ってから後悔しても遅いのです。一人一人の
未来のために、地域ぐるみで飲酒運転を根絶しましょう。

1月の災害件数

火災 救急 救助
1件 340件 2件

令和7年
累計

(1件) (340件) (2件)

前年同月

3件 301件 4件

寒い時期は、感染症などで体調を崩しやすくなります。日頃から予防法を確認し、健康な体を維持する心がけが大切です。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

和総合支所

【相談料】無料

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会

☎ 0220(21)6310

障がい者の自立に向けて「しごと相談」を開設

【日時】3月25日(火) ①午前9時30分 ②午前11時 ③午後1時30分 ④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談料】無料

※職業のあつせんではありません

【申し込み問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

ひきこもり、働きづらさを抱える人の相談

心と体に不調を抱えている人、または働きたくても働けず困っている人や、その家族の相談を受け付けています。

【受付時間】午前9時～午後6時(土日・祝日を除く)

【相談料】無料

【問い合わせ】就労支援センター(1)つなぐ(迫町佐沼錦130番地1)

☎ 0220(23)9825

借金に関する無料法律相談

【日時】3月28日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【面接相談会場】宮城県司法書士会館(仙台市)(要予約)

【対象者】県内に在住、または県内に職場のある女性

【日時】①面接のみ 3月10日(月)～14日(金)午後1時～4時 ②面接・電話 3月15日(土)午前10時～午後4時

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】佐竹孝行(司法書士)

【相談料】無料

【相談申し込み】☎ 0220(58)2117

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎ 0220(58)2118

女性のための無料法律相談会

【対象者】B型肝炎患者またはその家族(患者が亡くなっている場合は相続人)

【日時】3月15日(土)午前10時～午後6時

【相談料】無料

【相談受付】☎ 022(224)5061

【電話相談専用電話】☎ 022(221)6870

【面接相談予約申し込み問い合わせ】宮城県司法書士会

☎ 022(263)6755

B型肝炎訴訟 弁護士無料電話相談会

【対象者】B型肝炎患者またはその家族(患者が亡くなっている場合は相続人)

【日時】3月15日(土)午前10時～午後6時

【相談料】無料

【相談受付】☎ 022(224)5061

【問い合わせ】B型肝炎被害対策東北弁護士事務所(小野寺)

☎ 022(224)5062

友宏法律事務所内)

☎ 0120(76)0152

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。(12月受納順)

● 医療法人社団恭謹会上杉皮膚科医院様 / 児童館、児童クラブ用・知育玩具18セット

● トヨタ東北株式会社様 / 地域福祉の向上などに現金3万4215円

● 上杉恭弘様 / 佐沼小学校用・図書室貸出用図書、書籍318冊

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎ 0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito



目標は全国制覇 無限の可能性を秘め さらなる飛躍を 胸に誓う

南方町・山成

高橋 優音さん

たかはし ゆおん
2012年生まれ

「メンバーに選ばれたと聞いた瞬間は信じられませんでした。とてもうれしかったです」と高橋さんは笑顔を見せた。

日本野球機構(NPB)とプロ野球12球団が連携し「子どもたちが『プロ野球への夢』という目標をより身近に持てるように」と開催している「NPB12球団ジュニアトーナメント」。この大会に出場する楽天イーグルスジュニアは、東北6県とその近隣県の小学5・6年生の応募者の中から、セレクションを通じて出場選手16人を選出。狭き門を突破し、南方小6年の高橋さんが選ばれた。

高橋さんは、2年生の時に父親の知り合いが監督を務める少年野球チームで体験したことがきっかけで野球を始めた。「最初野球には興味がなくて

サッカーを習おうと思ってましたが、体験してみたらすごく面白くて夢中になりました」と振り返る。チームでの練習のほか、家でもバッティング練習や体幹トレーニングなどを重ね、県内でも注目される選手に成長。自分の力がどこまで通用するか試してみたいとセレクションに応募した。

「ジュニアトーナメントでは、目標の優勝には届きませんでした。レベルの高い仲間と過ごした時間は貴重な経験でしたし、目標を具体的に持つことが夢を実現するために大切だと感じました。次は楽天イーグルスの中学硬式野球チームでプレーする予定なので、このユニフォームを着て全国優勝することが目標です」。無限の可能性を秘めた野球少年は、新たなステージでの飛躍を誓う。

編集後記

▼晴れやかな天候のもと開催された二十歳の集い。会場は、振り袖やかま、スーツなどに身を包み、再会を喜ぶ出席者の輝く笑顔で満ちあふれていました。二十歳の門出を祝う「ハレの日」を迎えた皆さんのこれからを迎えた皆さんのこれからを、幸多きものとなるよう心よりお祈り申し上げます。(添田)

▼未来新聞コンクール取材。登米市の課題を把握し、小学生らしい自由な発想で解決策がまとめられ、大きな声で堂々と発表する姿が素晴らしかったです。原稿に悩む日々。そんな私にも小学生時代はあったはず。あの頃の発想力はどこにいったんだろ。(高橋)

▼毎年大人気の絵画ワークショップ。受講生の皆さんが、キャンバスに絵の具を重ねていく様子を間近で見ていると、完成作品が展示される「登展」が今から楽しみで仕方ありません。同時に、自分も油絵を描いてみたいと思いました。来年は私も挑戦してみようかな。(渡邊)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

